

令和3年度地域猫活動推進事業の結果報告について

茨城県では、地域が取り組む地域猫活動を支援し、猫の不妊去勢手術費用の補助を行っています。

令和3年度は29市町村、137地域、2,203頭分の申請を受け、手術実績の報告があった1,922頭分（雄猫709頭、雌猫1,213頭）に不妊去勢手術費用の補助を行いました。

※地域猫活動は不妊去勢手術の徹底及び周辺美化など地域のルールに基づき、飼い主のいない猫を地域で飼育管理する活動です※

標記事業における実施後の効果として、実施した29市町村から262件(延べ数)の報告がありました。

主な効果として、繁殖の防止・野良猫の数の減少(75.2%)や糞尿被害及び糞尿被害に関する苦情の減少(20.4%)等、実質的な被害の改善に関するものが多く、また近隣住民への啓発効果(22.6%)等、住民の意識向上に関するものがあげられました。

<地域猫活動推進事業を実施したことによる主な効果（報告件数262件137地域）>

主な効果	報告件数	効果の割合(%) (報告数/地域数)
繁殖の防止・野良猫の数の減少	103	75.2
近隣住民への啓発効果	31	22.6
糞尿被害及び糞尿被害に関する苦情の減少	28	20.4
環境改善による苦情の減少	21	15.3
鳴き声及び鳴き声に関する苦情の減少	24	17.5
猫の交通事故の減少	9	6.6
発情期の雄猫同士の喧嘩の消失	26	19.0
手術実施猫の性格が穏やかになった	9	6.6
その他(※)	11	8.0

(※) その他

- ・手術後里親に譲渡することができた。
- ・管理がしやすくなった。

## 地域猫活動推進事業を実施したことによる主な効果

